

## 浮遊アセトアルデヒド除去評価試験

### 目的

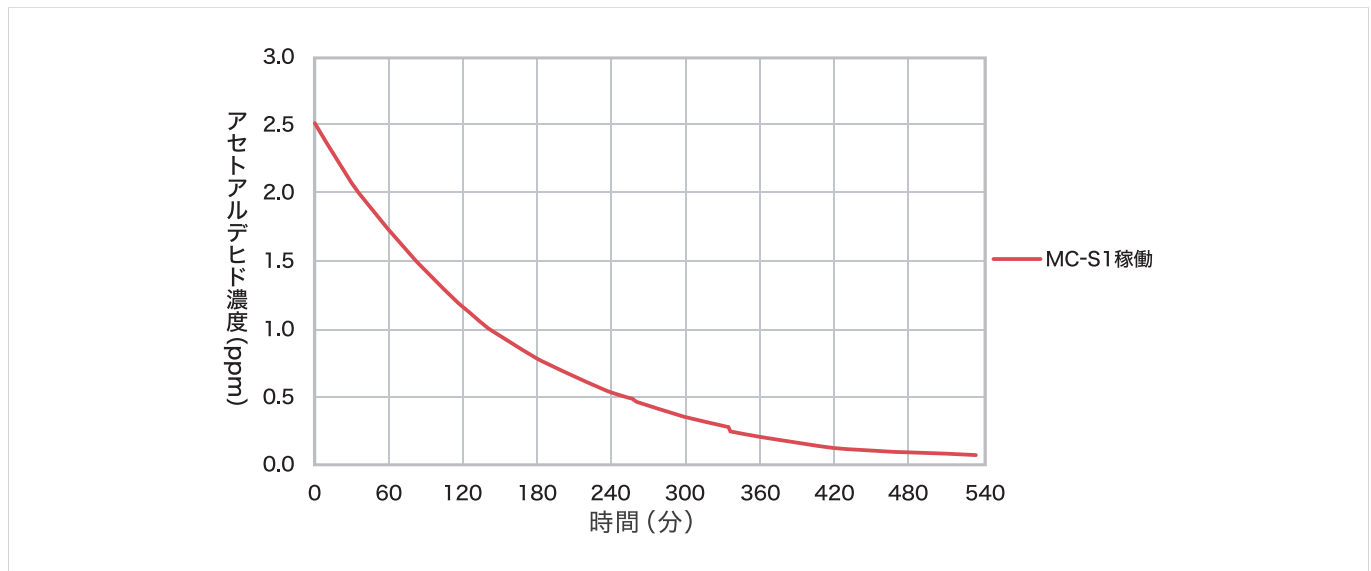
空気消臭除菌装置によって1m<sup>3</sup>空間のアセトアルデヒドに対する除去効果を評価する。

### 試験方法

- ①試験機関：株式会社フジコー若松響工場
- ②識別番号：-
- ③試験種類：分解
- ④対象分類：VOC
- ⑤試験対象：アセトアルデヒド
- ⑥試験品：空気消臭除菌装置：MC-S1（ブルーデオ）
- ⑦試験条件：光源（ブルーデオに内蔵）風量（運転モード“標準” 0.24m<sup>3</sup>/min）  
：チャンバー容積（1m<sup>3</sup>）  
：測定装置フィガロ技研製 TVOC センサー FTVR-01 にて1分ごとに濃度を測定
- ⑧試験方法：1m<sup>3</sup>試験空間内でブルーデオを標準モードで稼働し経過時間ごとにアセトアルデヒド濃度を測定

### 試験結果

MC-S1 による経過時間ごとのアセトアルデヒド濃度を示した。



初期濃度（0分）2.5ppm（悪臭防止法基準の50倍）を導入した結果、時間の経過ごとに、アセトアルデヒド濃度の減少を確認した。

注）研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。